

令和2年度

事業報告書

にしやまの里

目次

1. 生活介護	1
1-1 利用者の状況	1
1-2 利用実績	2
2. 食事	3
3. 保健衛生	4
4. 行事	4
5. 災害防護訓練	5
6. 職員の配置状況	5
7. 職員研修	5
8. ボランティアの受け入れ	5
9. 視察・研修・慰問の受け入れ	6
10. 苦情相談	6
11. 事業計画等に対する評価	6

令和 2 年度 事 業 報 告

「にしやまの里」は、5 年を経過し、指定生活介護事業所として地域に密着しながら利用者一人ひとりに添った満足感あるサービスを重点におき実施した。

利用状況については、定員 20 名に対し、契約者数 34 名である。現在、65 歳を超える利用者も数名在籍しているため、介護保険への移行調整を行っている。また、長岡圏域の児童の体験利用を実施し利用に向けての準備を行えたことは、西山地区という柏崎と長岡の中間に位置する立地条件であることと事業所が周知されてきたことが窺える。

今年度は、新型コロナウイルスの流行により利用者・職員の「安心・安全」を念頭に感染拡大防止に努めた 1 年であった。

行事については、このような状況下でも見直しや工夫を行い実施することができた。

職員は送迎業務も行うため、安全運転についての周知徹底を図った。

以下、令和 2 年度の事業を報告する。

1. 生活介護

1-1 利用者の状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

①出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	長岡市	計
男性	21	3	1	25
女性	6	2	1	9
計	27	5	2	34

②年齢別人数及び平均年齢

年齢	-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-	計
男性	2	4	2	3	3	1	3		1	1	5	25
女性			1	2	1		1	2		1	1	9
計	2	4	3	5	4	1	4	2	1	2	6	34
年齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢		
男性	71歳7か月			19歳2か月			41歳6か月			42歳9か月		
女性	69歳5か月			26歳6か月			46歳1か月					

③障害支援区分人数

区分	1	2	3	4	5	6	計
男性			6	7	8	4	25
女性			2	2	5		9
計			8	9	13	4	34

④障害別人数

障害	身体障害	知的障害	精神障害	計
男性	1	24		25
女性		8	1	9
計	1	32	1	34

1-2 利用実績

1日定員20人

(単位：人)

月	登録者数	新規登録者数	終了者数	利用者数	開所日数	利用率 (%)	1日平均利用者数
4月	34	2	2	315	21	75.0%	15.0
5月	34			281	18	78.1%	15.7
6月	34			341	22	77.5%	15.5
7月	34			313	21	74.5%	15.0
8月	34			200	17	58.8%	11.8
9月	34			271	20	67.8%	13.6
10月	34			309	22	70.2%	14.1
11月	34			261	19	68.7%	13.8
12月	34			295	20	73.8%	14.8
1月	34			221	17	65.0%	13.0
2月	34			256	18	71.1%	14.3
3月	34			341	23	74.1%	14.9
年間合計		2	2	3,404	238	71.5%	14.4

2. 食事

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、納涼会と回転寿司フェアは中止した。
また、回転寿司フェアの代替として寿司桶を使用し雰囲気を楽しむ食事とした。

① 給与栄養量

栄養素 (単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂 質 (g)	炭水化物 (g)		カルシウム (mg)
					食物繊維 (g)	
数 値	711	25.8	16.6	111.2	5.8	195
栄養素 (単位)	鉄 (mg)	レチノール 活性当量(μg)	ビタミンB ₁ (mg)	ビタミンB ₂ (mg)	ビタミンC (mg)	食塩相当量 (g)
数 値	3.3	165	0.34	0.32	43	3.3

② 食品構成 (単位：g)

食 品	穀類		いも及び でんぷん類	砂糖および 甘味類	豆類	種実類
	米類	小麦類その他				
数 値	69.5	49.4	23.4	6.2	11.5	0.4
食 品	野菜類		果実類	きのこ類	藻類	魚介類
	緑黄色野菜	その他野菜				
数 値	43	75.3	46.4	8.2	0.6	25.7
食 品	肉類	卵類	乳類	油脂類	菓子類	嗜好飲料類
数 値	25.5	12.3	18.2	6.5	3.7	8.8
食 品	調味料および 香辛料類	調理加工食品類	*日本食品標準成分表(七訂)の搭載に準ずる			
数 値	20.4	16.4				

③ 食事時間と形態

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手作りおやつは実施しなかった。

食 事	時 間	形 態
昼 食	12:00	週5日のうち4回米飯・1回麺類 行事食、希望メニュー
おやつ	15:00	お菓子、飲み物

④ 行事食

年 月 日	行 事	献 立
R2. 4. 1	開所記念	ゆかりご飯 青菜と筍の味噌汁 天ぶら盛り合わせ 厚揚げとかぶの煮物 ロールケーキ コーヒー
12. 28	忘年会	ご飯 お刺身盛り 玉子豆腐のすまし汁 串カツ盛合せ 茄子の味噌田楽 ゆず大根 ロールケーキ コーヒー
R3. 3. 22	寿司の日	海鮮ちらし寿司 あおさのお吸い物 鶏の竜田揚げ フライドポテト 茶碗蒸し 菜花の和え物 チョコケーキ コーヒー

3. 保健衛生

通所事業所では、感染リスクも高くなるため年間をとおして感染予防を徹底した。

市が管理する感染情報に留意し、流行状況に合わせマスク着用を徹底した。

新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応を厚労省の通達をもとに、職員への周知徹底を図った。

【取り組み状況】

月	内 容
毎月	手洗い・検温・手指消毒・換気の励行、感染状況の情報提供、毎日の消毒清掃 新型コロナウイルスの情報確認
4月・11月	感染症（ノロウイルス・インフルエンザ等）への対応、情報の確認

4. 行事

日々の活動の中で、利用者の意見、希望を聴取し、季節に応じた行事を次のとおり実施した。

【年間の取り組み状況】

月	日	行 事
R2. 4	14	お花見（ふるさと公苑）
6	16	ミニ縁日
7	7	七夕
9	9	秋祭り
10	27	ハロウィンパーティー
12	22	クリスマス会
	28	忘年会
R3. 1	12	新年会
2	2	節分
	15	バレンタインデー

月	日	行 事
3	3	ひなまつり
	22	寿司の日

5. 災害防護訓練

地震、原子力災害、風水害、防犯について検討した。

毎月、避難場所の確認を利用者で行う。

年 月 日	内 容
毎 月	避難場所の確認
毎 月	防犯について確認
R 2. 5. 7	地震・原子力災害による出火及び水害を想定した避難訓練を実施

6. 職員の配置状況（令和3年3月31日現在）

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非 常 勤		
		専 従	兼 任	専 従	兼 任	
管理者 兼 サービス管理責任者	1		1			
支 援 員	4	4				
医 師	1				1	嘱託医
看 護 師	1		1			正看護師
事 務 員	1		1			

7. 職員研修

年 月 日	内 容	参加者
R 3. 3. 2	施設職員を対象とした口腔ケア実施研修 <さざなみ学園>	1名

8. ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ボランティアの受け入れはなしとした。

9. 視察・研修・慰問の受け入れ

年 月 日	名 称	人 数
R 2. 1 2. 2 4	長岡市立高等総合支援学校	3名

10. 苦情相談

法人が定める「社会福祉法人 柏崎刈羽ミニコロニーの提供する福祉サービスにかかる苦情解決体制整備等に関する規程」により、苦情解決の責任体制を明らかにした。

令和2年度は苦情の申し出はなかった。

11. 事業計画等に対する評価

- (1) 利用状況については、長岡圏域から児童の体験利用もあり、にしやまの里の特色を活かしたサービスの提供が地域及び各関係機関に浸透してきた。
- (2) 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、手洗い・検温・手指消毒・換気・施設内の消毒に努めた。また、次亜塩素酸を室内に散布する機械を導入し、利用者・職員の安全に努めた。
- (3) 昨年の課題にも掲げていた福祉分野以外の研修ということで畑作業の分野で経験者の指導を仰ぎ作業に活かすことができた。
- (4) 職員は利用者支援だけではなく送迎業務も行うため、交通安全対策や乗降時の安全についてチェックシートを用いて確認を行った。